

やまがた認知症カフェ通信 2018 11月号

平成30年11月15日発行 発行元／山形県認知症相談・交流拠点さくらんぼカフェ

認知症カフェ運営者 情報交換会を開催しました。

県内認知症カフェ運営者を対象に、村山・最上・置賜・庄内の各4ブロックで10月に情報交換会を開催しました。各ブロックより総勢95名(内、運営者47名、認知症地域支援推進員等支援者48名)の参加を得ました。山形県では29年3月末で全ての市町村に認知症カフェが設置されましたが、今後も運営を継続させていくために、運営上の課題や工夫等について情報交換を行いました。今回は、そこで話し合われた内容を一部紹介いたします。

●認知症カフェ運営上の課題とそれに対する工夫

認知症カフェ運営上の課題	認知症カフェ運営の工夫
・参加メンバーが固定化している。 ・当事者の参加が少ない ・「認知症カフェ」の本来のあり方	・出張カフェやナイトカフェを行い、若い世代の方も呼び込む。 ・民生委員から本人へ声掛けをしてもらう ・「認知症カフェ」の目的の再確認を行う
・認知症カフェの存在をもっと地域に広げたい。(周知方法)	・チラシや回覧板の活用 ・カフェのロゴ、のぼり旗を作成しPR
・認知症カフェまでの交通手段の確保	・デマンドタクシーの活用 ・出張カフェの開催
・カフェ運営の協力者を得るには	・専門職(プロ)とのコラボ ・認知症サポーターや小学生ボランティアからの協力
・参加者が楽しめる内容の企画	・企業ボランティアや地元の商店から協力を得る ・町の図書館の団体貸出しの活用

課題はありますが、それぞれの地域の特徴を活かしながら行っている工夫もたくさん紹介されました。

○その他工夫いろいろ

- ・カフェのロゴを作成(戸沢村)
- ・認知症支援に関する紙芝居の作成(新庄市)
- ・湧き水を使用した美味しいコーヒーの提供(遊佐町)など



戸沢村のロゴ



新庄市の紙芝居

さくらんぼカフェより

さくらんぼカフェから旬の話題をお届けします！

「音楽療法とコーヒーのいれ方講座」開催！ ～スターバックスコーヒーがさくらんぼカフェにやってくる～

さくらんぼカフェから見える木々が色づき、秋の深まりを感じる11月8日(木)、「音楽療法とコーヒーのいれ方講座」がスターバックスコーヒー山形地区店舗の皆様からご協力をいただき開催されました。当日は認知症のご本人、ご家族、専門職、認知症カフェ運営者など約40名が参加しました。

音楽療法では音楽療法士の富樫さち子氏より口体操「パタカラ」から始まり、歌いながらの指あわせ、2曲を交互に歌い、不安定になる音程に思わず笑いが起きる場面もありました。音楽は脳を活性化するばかりでなく気持ちを落ち着かせるリラクゼーション効果もあるとのことでした。

コーヒーのいれ方講座では、スタッフより普段何気なく飲んでいるコーヒーをおいしく味わう方法やいれ方を教えていただきました。スタッフの皆さんの笑顔と接客に包まれ会話が弾み、あるご夫婦は離れて座ったのに同じ柄のコップを選んでコーヒーを楽しまれるなど、参加者全員が和やかでほっこりとした時を味わうことができました。(安達)



認知症の人とその家族を支える取組み

つるおかオレンジサポートの会

平成 29 年 6 月に誕生したこの会は、認知症の人とその家族を支える市民有志のボランティア団体です。市開催キャラバン・メイト研修会の時に有志を募り、現在は 29 人の会員登録があります。会員は、医療・介護の現場で働いている人や一般企業に勤めている人、退職した人、家族の介護をしている人、認知症介護の経験がある人など、様々な人が登録しています。

会の活動として、「認知症サポーター養成講座」の出前講座を企業や学校、地域の団体等に向けて行っており、地域での活動の幅が非常に広がってきています。次に平成 29 年 11 月には県のサポーター活性化事業として「認知症ご本人の講演会」を開催し、参加者からとても大きな反響がありました。また、鶴岡市認知症関連事業である「認知症カフェ ほっこりかふえ」と「認知症を理解する教室」への支援を行っています。「ほっこりかふえ」には認知症の人とその家族、地域住民、専門職など 20～30 名の参加があります。その中で、市と連携を取りながら会員が事前に集まって打合せを行い、認知症の人やその家族が自分達の思いを話しやすい環境作りに取り組んでいます。最近では「ほっこりかふえ」だけでなく、各地域で開催している認知症カフェへの支援も行っています。「認知症を理解する教室」では住民への事業周知や参加の声掛け、受付業務や資料配布等の支援をしております。

今後も着実に実績を積み重ね、登録会員の増加と活動の充実を目指しています。



インフォメーション

ホットな話題をお届けします！

優しい認知症ケア ユマニチュードのご紹介

「ユマニチュード」は、今注目されている新しい認知症ケアの技法です。

この度、NHK 厚生文化事業団から DVD が発刊され、無料貸出しが行われています。

また、さくらんぼカフェ・県長寿社会政策課にも DVD がありますので、ご覧になりたい方はぜひお問い合わせください！！



ヘルプマークのご案内

ヘルプマークは、援助や配慮を必要としている方が身に付けることで支援を必要とすることを周囲の人に知らせ、援助を受けやすくするものです。下記の場所で無料配布しておりますので、ご活用ください。



- 山形県 健康福祉部障がい福祉課、各総合支庁
- 各市役所、町村役場障がい福祉担当課

カフェ情報

さくらんぼカフェ「出張交流会」

若年性認知症の奥様を介護している草壁さんより奥様への思い、介護者として感じていること、専門職との関わりなどを話していただきます。若年性認知症支援コーディネーターも参加します。お茶を飲みながら情報交換しましょう。

日時：11月26日(月)13:30～15:00

場所：長井市保健センター 2階

問合せ：さくらんぼカフェ

電話：023-687-0387

庄内 認知症のつどい&カフェ

日時：平成 31 年 1 月 12 日(土)

10:00～12:00

場所：酒田市総合文化センター

問合せ：酒田市介護保険課

電話：0234-26-5755

発行元：山形県認知症相談・交流拠点さくらんぼカフェ 山形県認知症コールセンター(山形市 県小白川庁舎内)
 電話・来所相談・カフェオープン月曜～金曜日 昼 12 時～午後 4 時
 TEL 023-687-0387 FAX 023-687-0397 皆様のご意見・ご感想をお待ちしております。